

取扱説明書

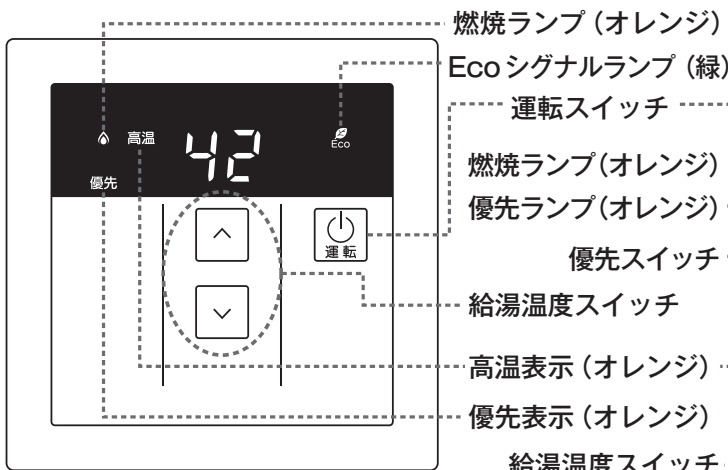
ガス給湯器用リモコン

MC-135(A)・BC-135(A)

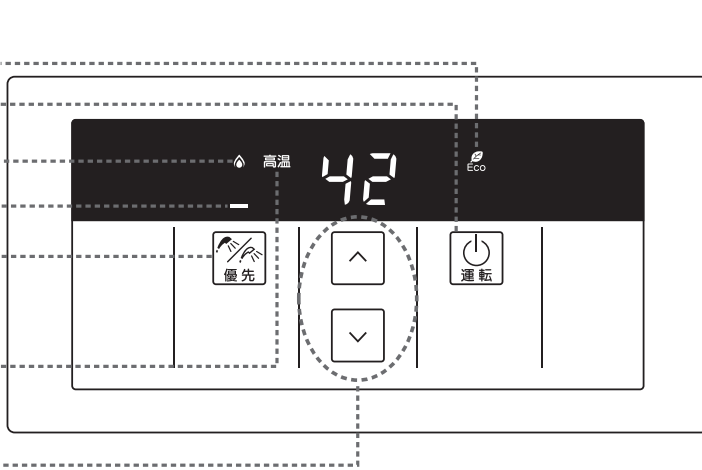
- ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みいただき、正しくお使いください。
- 給湯器本体の取扱説明書も合わせてご覧ください。
- 取扱説明書は、いつでもご覧になれる場所に保管してください。
- この製品は国内専用です。

各部のなまえとはたらき

【台所リモコン】 MC-135(A)



【浴室リモコン】 BC-135(A)



- スイッチの操作はゆっくり確実に行ってください。早く操作すると作動しない場合がありますので、必ず「ピッ」という操作確認音を確認してください。
- 操作確認音は運転スイッチが「入」のとき、と 2個を同時に3秒以上押すことで消すことができます。台所リモコン・浴室リモコン別々に設定できます。元に戻したいときはもう一度同じ操作をしてください。



やけど防止のため、お湯を出す前にリモコンの給湯温度表示を確認し、出始めのお湯は体につけないようにして、手で湯温を確かめてからお使いください。特に高温のお湯を使った後に再使用する場合は、配管中に熱いお湯が残っていることがありますのでご注意ください。また、使い始めは正常でも使用中に熱くなる場合もありますので、熱いお湯が出た場合はすぐに使用を中止してください。なお、このような状態が続く場合は機器の故障の可能性があるので、お買い上げの販売店または当社の支社・支店・営業所・出張所にご連絡ください。

給湯温度を調節する

1 優先表示を確認する

- ・優先表示が出ている（優先ランプが点灯している）リモコンでのみ給湯温度を変更できます。
- ・最初に運転スイッチを「入」にした方のリモコンの優先表示が点灯します。
- ・浴室リモコンの優先スイッチを押すと、優先権が次のように交互に切り替わります。「浴室リモコン」⇔「台所リモコン」

台所リモコン



優先表示 (オレンジ) が点灯

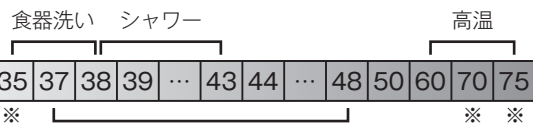
浴室リモコン



優先ランプ(オレンジ)が点灯

2 を押して給湯温度を設定する

- ・ を押すと温度が上がります。
- ・ を押すと温度下がります。
- ・ を押し続けると、45℃以下では連続して変わります。46℃以上に設定したいときは、1回ずつ押してください。
- ・ を押し続けると、連続して変わります。
- ・給湯温度を60℃以上に設定すると、表示画面に高温表示 (オレンジ) を表示して注意を促します。



※35℃・70℃・75℃の給湯温度は給湯器の機種によっては設定や表示できないものもあります。



優先 (例：給湯 41℃)



高温 (例：給湯 60℃)

3 給湯栓を開いてお湯を出す

- ・お湯を出している間は、燃焼ランプ (オレンジ) が点灯します。
- ・お湯を出す量が少ないと、燃焼ランプが消えてお湯が水になることがあります。



優先



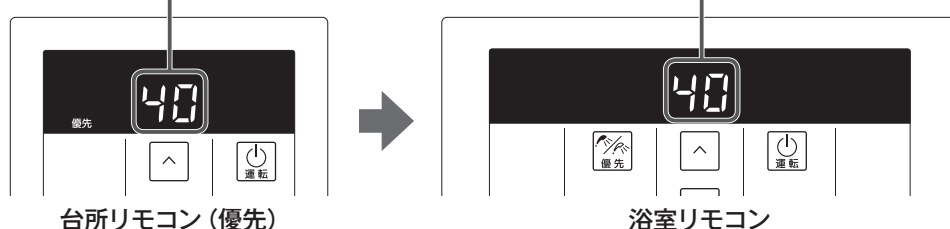
【優先】について

- ・優先表示が出ている（優先ランプが点灯している）リモコンでのみ給湯温度が変更できます。
- ・台所・浴室・洗面所などにあるすべての給湯栓に対して、機器から同じ温度のお湯が供給されます。
- ※どのリモコンにも同じ給湯温度が表示されます。
- そのため、お湯の使用中に他の人が給湯温度を変えると、お湯の温度が変わり、やけどをすることがあります。
- このような事故を防止するため、どちらか一方のリモコンでしか給湯温度を変えられないようにしています。

例：台所リモコンで給湯温度を変更した場合

優先表示が出ているリモコンで給湯温度を「39℃」→「40℃」に変更すると...

もう一方のリモコンの表示も「39℃」→「40℃」に変わります。



浴室でお湯を使っていないことを確認してから、変更してください。

Eco シグナルについて





Eco シグナルの見かた

Eco シグナルの光り方(点灯・点滅・消灯)で、お湯を出しすぎているかがひと目でわかります。

お湯の量を少しずつ増やした場合の表示例



お湯の使用量の目安を点灯・点滅・消灯でお知らせします。

お湯の使用量	未使用時	Eco シグナル湯量以内	Eco シグナル湯量を少し超える 	Eco シグナル湯量を大きく超える 
Eco シグナルの光り方	消灯	点灯 	点滅 	消灯

- ※ Eco シグナルは目安ですので、実際の使用量とは異なることがあります。
- ※お湯を 2 か所以上で同時に使用している場合や給湯栓で水を混ぜて使用している場合は、上記の説明のように光らないことがあります。
- ※お湯の使用量が少ないとき(毎分約 2 リットル以下)は、Eco シグナルは点灯しません。
- ※ Eco シグナルは対応する機器に接続した場合のみ点灯します。

< Eco シグナル湯量の変更方法 > (台所・浴室リモコン別々に設定できます)

1 運転スイッチが「切」のときに を同時に 3 秒以上押す

2 を押して湯量の目安を選択する

■台所リモコン

「-」「6」「5 (工場出荷時)」「4 (リットル/分) から選択できます。

■浴室リモコン

「-」「11」「10」「8.5 (工場出荷時)」「7.5」「6.5 (リットル/分) から選択できます。

補 足

- ・ Eco シグナルを表示させない場合は「-」を選択してください。
- ・ 台所リモコンで「6」に設定したときは、使っているお湯の量が毎分約 6.5 リットルになると消灯します。それ以外の湯量に設定したときは、毎分約 6 リットルになると消灯します。
- ・ 浴室リモコンで「11」に設定したときは、毎分約 11.5 リットルになると消灯します。「10」に設定したときは、使っているお湯の量が毎分約 10.5 リットルになると消灯します。それ以外の湯量に設定したときは、毎分約 10 リットルになると消灯します。
- ・ 小数点は表示されません。例：設定値 8.5 (リットル/分) は「85」と表示されます。

3 運転スイッチを押す

- ・ 運転スイッチを押さなくても、そのまま 1 分経過すると、自動的に設定が完了します。

